

<会場&オンライン開催>第24回子どもの貧困対策情報交換会

「子どもの貧困」の根源に迫る

「子どもの貧困対策法」が成立（2013年）・改正（2019年）され、これまでの議論は昨年閣議決定された「こども大綱」に集約されました。また、昨年は子ども・若者政策を主管する「こども家庭庁」が発足、「こども基本法」が施行され、各自治体でも具体的な動きが始まっています。この10年間の政策面での変化には目を見張るものがある一方で、子ども・若者たちの生活や、支える私たちおとなの日常はどうでしょうか。「Japan as NO.1」ともてはやされた“バブル経済”が崩壊したのは1990年代初頭。その後の日々を「失われた30年」とする言葉があちこちで語られます。しかし、私たちは何を失い、なぜそうなったのか。その「根っこ」を見つめる機会があったでしょうか。今回の情報交換会では、「貧困の現場」を歩き、「働く人々」に寄り添う新聞記者としてご活躍されている東海林智さんにお話を伺い、その「根っこ」の部分学び、話し合う機会です。働く現場の方々からの報告も予定しています。ぜひご参加ください。



【日時】2024年7月13日(土) 14:00~16:30 開場 13:40

【開催方式】会場 & オンライン(YouTube Live)

【会場】エッサム神田ホール 1号館 3階 大会議室(301)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町 3-2-2

JR 神田駅 東口徒歩1分/東京メトロ銀座線 神田駅 3 出口前

【参加申込】下記の申込フォームからお申し込みください。

●会場参加申込 <https://kokc.jp/e/ecp20240713/>

●オンライン参加申込 <https://kokc.jp/e/ecp20240713online/>

★お申し込み完了後、こくちーずから受付完了メールが届きます。

受付完了メールが届かない場合、必ず主催者までお問い合わせください。

フォームからお申し込みができない場合は、件名に【情報交換会申込】と明記し、

①お名前、②お立場・ご所属、③お住まいの都道府県、④電話番号、

⑤会場参加 or オンライン参加 をご記入いただき、7月12日(金)までに

右記メールアドレス宛にお申し込みください。mail@end-childpoverty.jp

とうかいりん さとし

○講師:東海林 智さん/毎日新聞社会部記者

新聞記者として、一貫して労働と貧困・格差の現場を取材している。

元新聞労連委員長、元 MIC(日本マスコミ文化情報労組会議)議長。

2008年12月31日から2009年1月5日開設された「年越し派遣村」実行委員。

著書『15歳からの労働組合入門』(毎日新聞社/2013年)、『貧困の現場』(毎日新聞社/

2008年)など。新聞報道で貧困ジャーナリズム賞、著作で日本労働バンク賞などを受賞。

この4月、地平社から『ルポ低賃金』を上梓。「失われた30年」、新自由主義政策の果てに破壊された労働、生活の実態と背景を鋭くえぐっている。

■問い合わせ・当日連絡先:メール mail@end-childpoverty.jp

TEL 070-6576-3495

■主催:「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワーク

■助成:公益財団法人 キリン福祉財団

参加無料

定員/会場 50人

オンライン 200人

▼会場参加申込



▼オンライン参加申込

